



PMCC

平成15年度 第1回 PMS レベル プロジェクト&プログラムマネジメント講習会 受講申込案内

開催期間 平成15年5月9日(金)～平成15年7月5日(土)
全8日間(1クラス40～50名の計5クラスで開催予定)
開催スケジュールは添付の通りです。

受講申込書受付期間 <東京会場> 平成15年3月17日(月)～4月30日(水)
<京都会場> 平成15年3月17日(月)～4月30日(水)
<大阪会場> 平成15年3月17日(月)～5月15日(木)

尚、上記申込書受付期間が過ぎましても、募集定員に余裕がある場合は受付いたしますので、下記迄お問い合わせ下さい。

特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター

TEL: 03-3502-4405 FAX: 03-3539-1741

E-mail: admi@pmcc.or.jp

受講料 250,000円

学生、PMCC 会員企業の社員及び PMCC 会員団体の職員ならびに個人会員の方は、受講料の10%割引が適用されます。

(なお、PMCC 主催の P2M 講習会を受講された方は50%割引となります。)

また、本講習会は「厚生労働省教育訓練給付制度」の適用講座に指定されましたので、雇用保険加入期間等の条件を満足し、本講習を修了認定された方は申請によりハローワークから受講費用の一定額(受講料の40%～80%)が給付されることになりました。

講習会会場 <東京会場> 航空会館(東京都港区新橋)
<京都会場> PHP 研究所京都本部(京都市南区)
<大阪会場> アイさぼーとMOT スクール教室(アーバネックス備後町ビル 4階)(大阪府中央区)

P2M プロジェクト&プログラムマネジメント講習会の開催に当たって

プロジェクトマネジメント（PM）は、今やあらゆる産業、あらゆる分野に適用され、普及しています。現代の激しい変革の時代においては、PM は競争力の源泉であると認識されつつあり、世界の一大潮流となっています。又、欧米では、PM 資格は最も人気の高い資格の一つでもあります。

しかしながら、わが国における PM の普及のテンポは、欧米に比べて著しく立ち遅れており、とりわけ PM を具体的に実践し、遂行する人材の養成が急務の課題になっています。PM の実践に中心的役割を果たす優秀なプロジェクトマネジャーの育成は、最重要の課題であるといえましょう。

（財）エンジニアリング振興協会では経済産業省の委託事業として3ヵ年計画で新しい日本型 PM 知識体系の確立と PM 資格制度の創設に取り組んできました。その結果、新しい PM 標準ガイドブック「プロジェクト&プログラムマネジメント」（略称 P2M）が完成し、資格制度が出来上がりました。そして、この P2M の普及・啓蒙、資格制度の実施を担当する母体として「特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター（略称：PMCC）」が平成14年4月に設立され、PMCC による資格認定制度がスタートいたしました。

PMCC では P2M に基づくプロジェクトマネジャー育成のために必要と考えられる基礎知識や管理技術を幅広く体系的にとりまとめ、プロジェクトマネジメント・スペシャリスト（PMS）を対象としたカリキュラムを作成し、講習会を開催しております。

本講習会は、P2M の開発に携わった専門家を含む多数の PM の専門家を講師陣に迎え、実務経験も反映した講義内容は最近の業界ニーズや時代の要請を踏まえ、プロジェクトマネジャー育成に十分お役に立つ内容となっております。また本年8月に予定されている平成15年第1回の PMS 資格試験受験者を念頭において企画されたものです。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

本講習会（PMS レベル）プログラムの特長

- ◆ P2M に基づくプロジェクトマネジメントの実践に必要な基礎的概念、知識、管理技術を幅広く体系的に習得することを目指した科目構成で PMS 資格試験にも対応
- ◆ 講師陣は多種多様なプロジェクトマネジメント・ビジネスに従事し、専門的かつ豊富な体験を有する実務者中心に編成
- ◆ ご参加いただきたい方々
 - * プロジェクトマネジャーおよびその候補者の方々
 - * 新規プロジェクトの企画・推進に携わるビジネスマネジャーの方々
 - * 業務改革・組織改革を推進するマネジャーレベルの方々
 - * PMS 資格試験の受験をする予定の方々
 - * プロジェクト&プログラムマネジメントに関心のある方々

講習会プログラムの概要

本講習会は P2M 標準ガイドブックに基づき開発されたテキストを使用し、1日7時間の8日間計56時間のカリキュラムで実施されます。本講習会のテキストには P2M 標準ガイドブックで触れていない内容も含まれています。

本講習会は PMS 資格試験に対応する講習内容となっていますので、PMS 資格試験の受験者にお勧めいたします。

講習会カリキュラムの概要

（一部プログラム見直等により科目および講師を変更する場合がありますので、予めご了承ください。）

月 日	科 目 ・ 内 容	
第 1 日 目	午前	1. プロジェクトマネジメントエントリー (P2M ガイドブック：第 1 部) ・プロジェクトマネジメントと使命達成方職業人・P2M における構成の工夫と学び方 ・プロジェクトマネジメントの使い方 ・プロジェクトマネジメントのワーク
	午後	2. プロジェクトマネジメント (P2M ガイドブック：第 2 部) ・プロジェクトマネジメントとは何か? ・プロジェクトマネジメントの共通観 その他 3. プログラムマネジメント (1) (P2M ガイドブック：第 3 部 -) ・プログラムとは ・プログラムの現代的意味 ・プログラム統合の考え方 その他
第 2 日 目	午前	4. プログラムマネジメント (2) (P2M ガイドブック：第 3 部 -) ・プログラム統合マネジメント
	午後	5. プロジェクト戦略マネジメント (P2M ガイドブック：第 1 章) ・戦略的プロジェクトの評価システム ・プロジェクト基盤システム ・アライアンス
第 3 日 目	午前	6. プロジェクトファイナンスマネジメント (P2M ガイドブック：第 2 章) ・プロジェクトファイナンスマネジメントの基本 ・基本構想の創出と選択 ・最適リスク分担、調整、契約 ・事業性・経済性評価 その他
	午後	7. プロジェクトシステムズマネジメント (P2M ガイドブック：第 3 章) ・システムズマネジメント ・システムズエンジニアリング ・システムズアプローチ
第 4 日 目	午前	8. プロジェクト目標マネジメント (1) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・ライフサイクルマネジメント ・スコープマネジメント
	午後	9. プロジェクト目標マネジメント (2) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・コストマネジメント ・タイムマネジメント
第 5 日 目	午前	10. プロジェクト目標マネジメント (3) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・品質マネジメント ・アーンダバリューマネジメント
	午後	11. プロジェクト目標マネジメント (4) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・報告・変更管理 ・引き渡し管理
第 6 日 目	午前	12. プロジェクト組織マネジメント (P2M ガイドブック：第 4 章) ・プロジェクトチーム ・プロジェクトマネジャーの資質と育成 ・組織成熟度
	午後	13. リスクマネジメント (P2M ガイドブック：第 7 章) ・リスクマネジメントの基本 ・リスクへの対応策準備他 その他 ・リスクの特定 ・リスクの分析評価
第 7 日 目	午前	14. プロジェクト資源マネジメント (P2M ガイドブック：第 6 章) ・資源計画の策定 ・資源計画の実施 その他 15. 情報マネジメント (P2M ガイドブック：第 8 章) ・情報体系とプロジェクトの構造 ・情報処理機能の類似と関係 ・プロジェクト情報システム ・プロジェクト情報システムの構築
	午後	16. バリューマネジメント (P2M ガイドブック：第 10 章) ・価値の認識と評価 ・価値の源泉 その他
第 8 日 目	午前	17. 関係性マネジメント (P2M ガイドブック：第 9 章) ・関係性の維持 ・関係性の再構築
	午後	18. コミュニケーションマネジメント (P2M ガイドブック：第 11 章) ・通常業務におけるコミュニケーション ・コミュニケーションのあり方 ・コミュニケーションを阻害する要因と対策 ・異文化コミュニケーションにおける留意事項 ・その他

講習会スケジュール

会 場		東 京 会 場			京 都 会 場	大 阪 会 場
ク ラ ス 名		ク ラ ス 1	ク ラ ス 2	ク ラ ス 3	ク ラ ス 4	ク ラ ス 5
場 所		航空会館	航空会館	航空会館	PHP 研究所	アーバンecx備後町ビル
コ ー ス 名		土曜日コース	金,土曜日コース	土,日曜日コース	金,土,日曜日コース	金,土曜日コース
募 集 定 員		50名	50名	50名	40名	40名
5月	9日(金)					
	10日(土)					
	17日(土)					
	18日(日)					
	23日(金)					
	24日(土)					
	25日(日)					
	30日(金)					
	31日(土)					
6月	1日(日)					
	6日(金)					
	7日(土)					
	13日(金)					
	14日(土)					
	15日(日)					
	20日(金)					
	21日(土)					
	22日(日)					
	27日(金)					
	28日(土)					
29日(日)						
7月	5日(土)					

(上記表の から は各クラスの第1日目から第8日目を意味します)

受講申込書に希望するクラス名を で囲んでください。各クラスとも定員になり次第、締め切ります。

受講申込方法

- 受講申込書の太線内に必要事項を記入してください。
- 返信用封筒（ハガキのに入るサイズ）に申込者の住所・氏名を記入の上、80円切手を貼付して同封下さい。
- 受講申込書、写真、返信用封筒とともに、下記までご送付ください（各クラス定員になり次第、申込を締め切ります）。

<東京会場> 4月30日（水）

<京都会場> 4月30日（水）

<大阪会場> 5月15日（木）

（送付先） プロジェクトマネジメント資格認定センター

〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-6 CYDビル

アンケート票は任意記入ですが、今後の講習会の参考になりますので、できるだけアンケートにお答えくださるようお願いいたします。

なお、集計の結果は資料として公表する場合がありますが、個人のデータに関しては非公開を厳守いたします。

写真（1枚）

1. 大きさ 縦45mm×横35mm（パスポート用写真と同じ）
2. 申込前3ヶ月以内に撮影したもの
3. 無背景、正面、無帽で撮影した顔写真（肩口まで）で受講の際、本人とすぐ判るような鮮明なもの
4. 写真をコピーしたもの等は、受け付けられません。
5. 裏面に氏名、生年月日を記入してください。

- 受講票は、PMCCにて写真を添付して送付いたします。

受講費用のお支払

受講費用は下記の指定銀行口座へお振込ください。受講申込書に振込金受取書のコピーを貼付願います。恐縮ですが、振込手数料は各自ご負担いただくよう、お願いいたします。お振込いただいた受講費用は原則として返還しません。

振込先口座名：特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター

東京三菱銀行 虎ノ門公務部支店 普通預金口座 0058855

事前学習資料

1. PM 標準ガイドブック (P2M) を受講前にご購入になり、一読されることをお勧めします
(<http://www.pmcc.or.jp/> に P2M の購入方法が説明されています。
又、PHP 研究所から発売されておりますので、お近くの書店でも購入できます。(上巻 1,200 円
税別、下巻 1,600 円税別)
2. 参考書籍として次の本が出版されています。
「めざせ P2M プロジェクトマネジャー」日本能率協会マネジメント出版 (2,200 円 + 消費税)
「P2M 入門」小原重信著 (株) エイチアンドアイ出版 (1,400 円 + 消費税)

講習会の当日

- 受付時間 午前 9 時 20 分までに、入室してください。
- 講義時間 午前の部：9 時 30 分～13 時
午後の部：14 時～17 時 30 分
(原則 13 時から 14 時までを昼の休憩といたします。昼食は各人取ってください。)
- 携帯品 受講票、筆記用具、メモ用紙、電卓等

受講票

受講票は (写真を添付したもの) 事前に返送いたしますので、講習会当日、ご持参ください。受講票によって出欠を記録していきます (修了証発行には全課程の 90% 以上かつ各単位課程の 80% 以上の講座に出席することが必要です)。

お問合せ先

本件へのお問い合わせは下記までお願いいたします。

特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター

TEL : 03-3502-4405 FAX : 03-3539-1741

E-mail : admi@pmcc.or.jp

講習会会場（東京会場）

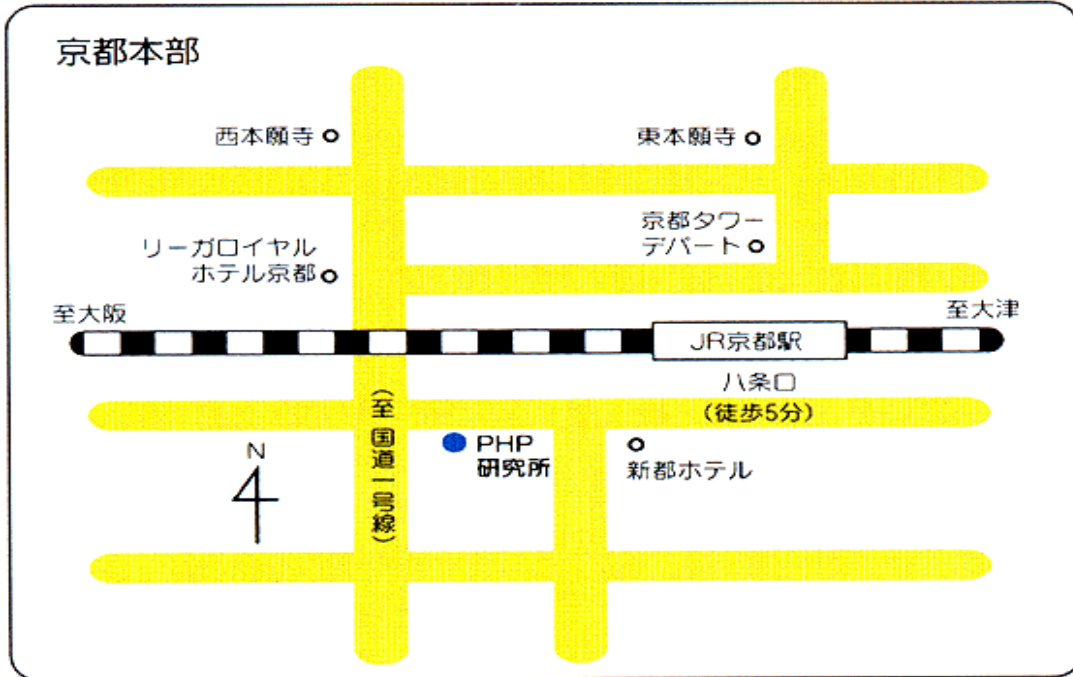
場所：(財)日本航空協会 航空会館

〒105-0004 東京都港区新橋1 - 18 - 1



講習会会場（京都会場）

場所：PHP 研究所京都本部 〒601-8411 京都府京都市南区西九条北ノ内町 1 1
(JR 京都駅「八条西口」から徒歩 5 分)



講習会会場（大阪会場）

場所：アイさぼーと MOT スクール教室 (アーバネックス備後町ビル 4 階)(大阪市中央区)
〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町 3 - 6 - 1 4

